



# Weekly Bulletin

インスピレーションになろう

BE THE INSPIRATION  
インスピレーションになろう

国際ロータリー会長 バリー・ラシン

静岡ロータリークラブ

●例会日/毎週月曜日12:30~13:30 ●例会場/グランディエール プケトーカイ TEL.273-5225  
●会長/佐藤 長巳 ●副会長/戸野谷 宏 ●幹事/近藤 哲也・河野 誠 ●副幹事/坂上 康・鈴木 礎

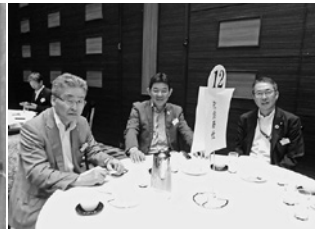
2018-2019

6月3日



第3518回例会

次年度アワー



●国歌斉唱・ロータリーソング●



ソングリーダー  
川辺 哲君

●ゲスト紹介●

奨学金授与  
米山記念奨学生 ポ カレル ディネッシュさん

●会長挨拶●

会長 佐藤 長巳君

皆さん、こんにちは。6月5日は世界環境デーです。皆さんは、心の中に相反する思いが同居して考えると困ってしまうようなことはありませんか。例えば痩せてスマートになりたいけど美味しいものは食べたいということなのです。どんなことがあるか少し考えてみました。例えば金利の問題です。貯金の金利

は上がってほしいけど、住宅ローンの金利は下がってほしい。ローンを抱えた人は金利が下がってほしいけど、貯金をしている人は上がって欲しい。株や土地を購入するときは値下がりしていときがいいけど、購入した後は値上がりを期待する。ホテルの朝食は世界中どこでもビュッフェスタイルで、一定額の料金でいろんな料理が散り放題です。体重や食べすぎに気を付けるように心がけているけれど、ただだと食べないと損のような気がしてついつい料理を取ってしまう。もし、料理全てに追加料金がつくシステムなら食べないのにとってしまう。世界環境デーは、環境の保全について関心と理解を深める目的で制定されましたので、環境についても同じく考えてみました。原発は危険だといいいながら私たちの生活をみるとテレビも冷蔵庫も大型化している。原発は反対だけど電気代が上がるのもいやだ。地球温暖化、環境破壊は嫌だといいいながら日本の車の多さは異常です。これはネットで調べたことですが、日本の車が走る道路の総延長は19万1千kmです。トラック、バスなどの車両を含めて国内の車の保有数は7千6百万台です。車の長さを1台4.5mにすると34万2千kmで、日本の道路に車を並べると道路総延長の1.8倍。すべての車が一斉に外出すると80%の車が道路に出れない。そんな国は日本だけです。このような矛盾した心の価値観を考えると疲れますが皆さまはどう思いますか。地球環境とかけて夫婦仲と解きます。その心は優しくすれば壊れません。今週も明るく楽しく、お元気にお過ごしください。



### ●委員会報告●

静大連携講座 山田 知広副委員長



8月スタートの職場体験実習の件 静岡大学と協議し各企業にお願いする学生を決定しました。今後各企業・担当者様におかれましては、お多忙の中ご協力をお願いします。

様におかれましては、お多忙の中ご協力をお願いします。

### ●おめでとう●

【誕生祝い】

- 月●日 谷本 宏太郎さん
- 月●日 飯村 正紀さん
- 月●日 西村 やす子さん
- 月●日 塩原 太一郎さん

【結婚記念日】

- 月●●日 大石 剛さん・早苗さん
- 月●●日 松本 博士さん・伸枝さん

### ●スマイル●

加藤 正博君

お誕生日の御祝、誠に有難う御座いました。

谷本 宏太郎君

誕生日のお祝いありがとうございます。ハン

ブルグの国際大会に出席しているのでお休みです。

### 飯村 正紀君

本日●月●日で●●歳になりました。誕生日のお祝いありがとうございました。

### 松本 博士君

結婚記念日に綺麗なお花をありがとうございました。お陰様で●●回目の記念日を迎えることが出来ました。子供3人、孫7人、人口増加中です。

### 満席テーブル

川辺さんテーブル

## ●出席報告●

月日	会員数	出席数	出席率	メイクアップ	改定出席率
5/20	108(107)	81名	75.70%	5名	80.37%
5/27	108(107)	69名	64.48%	1名	—%
6/3	107(106)	67名	63.20%	1名	—%
今月平均		%	前月平均		%

メイクアップに努めましょう！

## ●次年度アワー●

○次年度会長あいさつ

### 戸野谷 宏君



これまで会長エレクトとして研修会等で考えたこと、感じたこと、学んだこと等感想を含めてお話した後、今後の行動計画をお伝えしたいと思います。R Iの規定審議会の議事、決定事項について、先週の

例会で説明がありました。MUにおける出席要件の大幅な緩和など柔軟な改正が承認されたと聞いています。RCを取り巻く環境が大きく変化する中で、RCという組織が持続可能な存在であり続けるために、自ら変革していこうという現れであり、RCの大きな転換期にあると感じています。RI会長のマローニ氏は、会長に就任するにあたり5年もの期間を費やしてその準備にあたったそうです。その会長が選んだテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」というきわめてシンプルでありながら、非常に深いものです。こうした状況も踏まえて、「つながり、つながる」をキーワードに委員会活動を中心にクラブ運営をしていきます。商売の話となりますが、長泉町に某ゼネコンさんが195戸の分譲マンションを建設しました。そのマンションのコンセプトが「つながり」でした。ふつうマンションに住まわれる方は隣近所のつながりがなくて気楽でいいというのがマンションを選ぶ理由だと思います。よく考えるといろんな所でいろんな事件が起きておまして、それぞれのつながりというのは非常に大切なものであり、なんとか分譲マンションでそこに住む方々がエネルギーを通じてつながらないかということが争点となりました。マンションには「エネファーム」という家庭用燃料電池池が付いているのですが、住んでいる方は家族構成や生活パターンが違うわけで、あるお宅ではこの時間では稼働していない、あるお宅では目一杯稼働してもエネルギーが足りない、そういうそれぞれの事情をエネルギーで融通し合うシステムをつくりました。お陰様で190戸完売、3割の省エネを実現するなど好評を

得ております。マンションの「つながり」の話をしました、「人と人とのつながり」というコンセプトで来年度はいきたいと思えます。まず最初が、「地域社会とつながる」です。RCが社会に必要な組織であり続けるためにどう行動したらいいか問われております。地域の課題と向き合い、解決する存在であるためには、外部の目からRCはどう見られているかという視点での活動していきたい。2番目に、「会員（家族）相互のつながり」です。RCの活動が楽しい、ネットワークが広がり仕事の上でもメリットがある、自らの成長につながるなど、会員にとってクラブが魅力ある存在という視点での活動していきたい。IRもRCの未来を創るのは、核クラブの革新的、創造的な運営、クラブの活動こそ最も重要なもので、クラブに自主性を持たせ、柔軟な運営を求めています。3番目は「RI、地区、他クラブ、行政等とのつながり」です。RI、地区、ロータリー財団、米山奨学事業の理解を深め、クラブの活動に活かし、クラブ以外の他の組織との連携を模索していきたい。ロータリーはどんな団体、ロータリアンってどういう人、自らの大義を明らかにする、ロータリーに入った目的は、何を実現したいのか、ロータリーをよく知ると楽しいものとなると思います。最後になりますが、本年度は萩原ガバナーエレクトのホストクラブとして、PETSや地区・研修協議会の開催支援など、重要な役割を担う一年であります。知識不足、役員経験も乏しい会長ですが、精いっぱい務めてまいりますので、メンバーの皆さんにはクラブ運営に各段のご支援、ご協力を切に願います。気が付いたことがあったら、

どんどんど意見をいただきたい。具体的なことについては次の機会にお話しいたします。

#### ○次年度例会日程スケジュール

#### 坂上 康君



幹事より次年度の例会日程スケジュールを簡単に説明させていただきます。次年度は通常例会33回、夜間例会5回、移動例会4回を計画させていただきました。卓話は全21回となりますが会長方針にもあるとおり、会員を良く知ってもらう、ロータリーを良く知ってもらうというコンセプトに会員卓話と地区委員をお招きしての卓話をメインにプログラム委員会に組み立てをお願いしています。移動例会については次年度は地区研修協議会の運営と次年度地区大会の運営を当クラブが担当するため、萩原ガバナーエレクトを盛り立てる事と我が戸野谷会長が登壇し、挨拶をすることを皆で盛り上げていくため移動例会とさせていただきました。参加の程宜しくお願いいたします。また清掃例会と今年度はずつじ例会を移動例会としてあります。地区行事等やゴルフ、DM会も日程を予め決めさせていただきます。簡単ですが次年度スケジュールとさせていただきます。